

幸地山神社 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

当社は、主祭神に応神天皇・相殿に神功皇后及び姫大神を祀る。
数度の火災により古文書は焼失したが、「備陽国史」によると八幡宮は京都山城国石清水八幡宮、天満宮は京都北野天満宮から勧請された。

邑久郷はもと太伯（おく）の郷と言われ、邑久郡の原（もと）で総社をこの地に定め、古来祝祭日には、郡内式内外古社18社の神を奉斎し、里人は総社様と呼び、崇敬した。

幸地山は「いでましどころ」と称し、天皇行幸地の意で、神武天皇御東征の時、御船を停め山の南端鳥越から、景色を眺望された所である。

また、古老の口碑によると寿永年間源平合戦の際、当社にあった鐘を弁慶が陣鐘に持ち去り、今は屋島寺にあるという。故に、備讃瀬戸の船頭歌に「屋島の鐘の音聞けば備前恋しや程遠や」と歌われている。



前の写真へ次

基本情報

神社コード 08032

神社名 幸地山神社（コウチャマジンジャ）

通称名

旧社格 村社

鎮座地 〒704-8132 岡山市東区邑久郷1328

電話番号

FAX番号

駐車場 有 15台

御祭神 応神天皇, 神功皇后, 姫大神, 天御中主命, 菅原神

御神徳

主な祭典
1月1日：歳旦祭
5月13日：春祭
10月9日：例祭

宮司宅電話 086-946-1663

URL

e-mail

特記事項

交通アクセス

県道西大寺牛窓線邑久郷点滅信号から南東へ700m

[検索画面に戻る](#)

